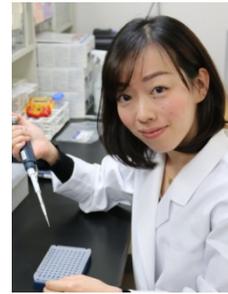


岸本 良美

お茶の水女子大学 寄附研究部門「食と健康」

寄附研究部門准教授



お茶の水女子大学生活科学部食物科学講座を卒業した後、同大学大学院の博士前期課程、後期課程を修了、2010年に博士（学術）の学位を授与された。博士課程在学中（2009-2010年）には日本学術振興会特別研究員 DC2 に採用。現在はお茶の水女子大学 寄附研究部門「食と健康」において寄附研究部門准教授を務めている。主な研究課題は、食品に含まれる抗酸化物質の多面的な動脈硬化予防作用の解明である。ポリフェノールに関する研究で、2013年に 21st International Congress on Nutrition and Integrative Medicine における Best Poster Award、2015年に 12th Asian Congress of Nutrition における Young Investigator Award を受賞。動脈硬化予防の観点から鶏卵摂取の影響についても研究を進め、特にコレステロールとカロテノイドに着目した臨床研究を行い、論文発表している (*J. Nutr. Sci. Vitaminol.* 62: 341-345, 2016; *Food Res. Int.* 99: 944 -949, 2017; *Asia Pac. J. Clin. Nutr.* 27: 359-365, 2018)。